

2023年4月21日  
イワヤ産業株式会社  
代表取締役 段原一聴

## ランサムウェアによる被害及び情報流出の可能性についてのお詫びとお知らせ

当社が運用するサーバーのランサムウェアによる感染被害および現状についてお知らせいたします。また、情報が外部流出した可能性を否定できないため、お取引先様、関係先の皆様にご心配ご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

### 【発生】

2023年1月6日（金）午後1時頃、サーバーに障害が発生し原因を調べたところ、第三者による不正アクセスの痕跡を発見いたしました。さらなる拡大を防ぐため直ちに外部との接続を遮断し、(株)大塚商会の協力のもとで不正アクセスを受けたサーバーの状況・原因等の調査・復旧の検討を開始いたしました。

### 【調査経緯】

初期調査段階で、当社のサーバーへの不正な侵入と内部データが消滅していることを確認いたしました。データフォルダ内には、当社の業務（発注受注、製品仕様等）に関わる情報が含まれていることがわかりました。そして、1月16日に第三者調査機関に原因究明等について調査を依頼し、3月22日に調査結果として情報が外部流出した可能性を完全には否定することは難しいとの報告を受けました。

なお、検出されたウイルスを解析したところランサムウェアと判明しましたが、感染経路・原因については判明しませんでした。

### 【現在】

引き続き、専門機関と連携して調査を継続しておりますが、現時点では情報漏洩の被害は確認されておりません。

また、「個人情報の保護に関する法律」に従い、本件について個人情報保護委員会への適時報告を行っております。

弊社では、今回の事態を厳粛に受け止め、再発防止のための対策を徹底してまいりますとともに、不正アクセスなどの犯罪行為には厳正に対処してまいります。

お取引先様、関係先の皆様には多大なご心配とご迷惑をおかけしますことを、重ねてお詫び申し上げます。